

「大和団地巡回～山下駅前～市立川西病院前を走っている阪急バス。川西市が進めようとしている「オンデマンドモビリティ（予約型乗合いタクシー）」の実証実験

によって「9：30～17：30まで休止」とされていましたが、地域住民の皆さんの声や願い、行動によって「休止せず、運行続行」ということが明らかになりました。住民パワーのおかげですね *^-^* すごい！！

また、7月から実施予定とされていた実証実験についても、地域住民の声をしっかり聴いて進めていくことも確認されました。

改めて、地域住民が望んでいる「公共交通」について、みんなで知恵と力を出し合っていきましょう。

大和団地～山下～病院

阪急バス
運行続行



中止

新型コロナ感染
予防のため

大和団地みんなの交通検討会

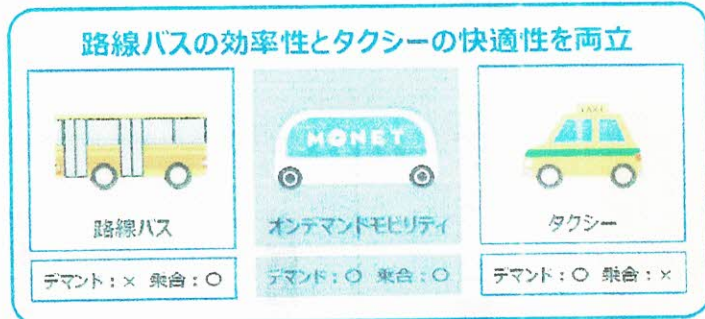
~~3月22日(日)午後1時～牧の台会館~~

今後、感染の状況等を見て、次回の交通検討会の日程がきまります。

☆質問・意見☆考え方としては良いが、7月実施は早い☆実証実験をやる目的は何か☆議論の中に、バスの赤字原因の根本が抜けている☆高齢者や一人暮らしにはわかりづらい☆利用しづらいのではないかと☆大和の中でバス運行について本気でがんばってきた。乗車人員が30万人を超える中で、料金改定の年など段階を追ってやってきた経過がある。みんなの意見を聴くと言いながら約束が反故になっている☆民間に運営させると儲からなければ簡単にやめることができる。市の責任の負い方をしっかりすべき☆内容についてわかりやすく説明すべきである☆市民の意見を聴くというより『やる』という決意表明に聴こえる☆このやり方だと赤字が増える。高齢者いじめだ～などなど、限られた時間の中、沢山の質問や意見が出されました。1月25日の「タウンミーティング」、その後開催された「みんなの交通検討会」の内容については、ブログ「たんぽぽだより」やフェイスブックでも掲載していますので、ご覧ください。

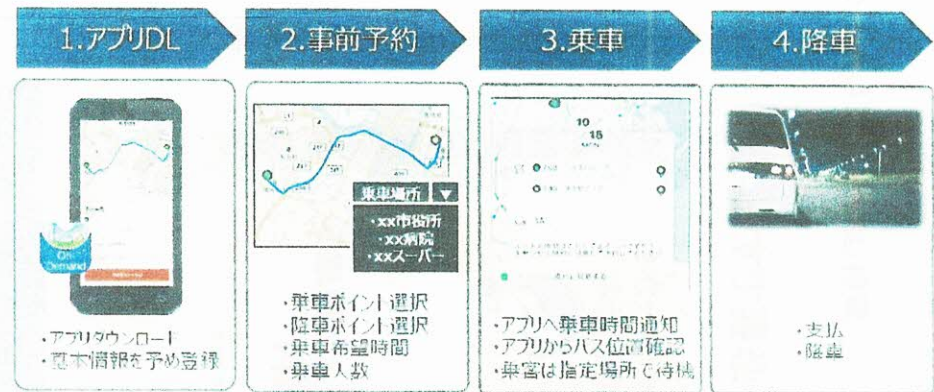
オンデマンドモビリティサービスとは

■利用者の予約に応じて柔軟な運行を行う公共交通です



| | | |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|
| MONET バス ◇乗合運行 ◇定時定路線 | オンデマンド ◇乗合運行 ◇予約に応じ運行 ◇ニーズに応じた運行 | タクシー ◇予約に応じ運行 ◇ニーズに応じた運行 |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|

サービスの流れ(アプリ予約の例)



資料は市が配布したもの

実証実験は
2年間の計画
(議会で説明)

阪急バスへの
補助金は上限
1500万円
(新年度予算計上)

実証実験の
費用は
6月補正も有り

タクシー会社
に委託
人件費を
別途
支払う計画

料金は1回
〇〇円と設定
距離などは
関係なし
(大和～
川西病院)

登録制
事前予約
予約はアプリ
電話で・・・

黒豆の声・・・おいおい がやがや

日常を支えるものこそ必要！！

たんぽぽだより 207号(2019年12月・2020年1月)号、同209号(2020年2月・3月)号でもお伝えしているように、「オンデマンドモビリティ(登録、事前予約、乗合いタクシー)そのものの問題・課題があります。住民の実態に応じたものを、市の財政状況と共に、市内公共交通網をどうしていくのか、を考えていかなければなりません。だからこそ、情報の共有と発信、説明責任が求められます。真に、住民のためのものになっていくよう、住民の実態、声や要望こそ最優先されるべきです。

今回、市が一端立ち止まってくれたことは本当に嬉しいことです。(私は、これが本当のまちづくりの要だと考えています)考え方が違うからこそ、良いものを構築していくことができます。

川西市のこれからのために、今住んでいる処で「住んでよかった」「住み続けることができる」まちづくりを、これからも一緒に考えていきたいと切に願っています。(たんぽぽだより・バックナンバーのご用命は090-9987-7909まで)